

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 7 部門第 3 区分
【発行日】 令和 4 年 4 月 19 日 (2022.4.19)

【公開番号】 特開 2020-182093 (P2020-182093A)
【公開日】 令和 2 年 11 月 5 日 (2020.11.5)
【年通号数】 公開・登録公報 2020-045
【出願番号】 特願 2019-83414 (P2019-83414)
【国際特許分類】

H 0 4 N 7/18 (2006.01)

G 0 8 B 23/00 (2006.01)

G 0 6 T 13/80 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 7/18 U

G 0 8 B 23/00 5 1 0 D

G 0 6 T 13/80 C

【手続補正書】

【提出日】 令和 4 年 4 月 11 日 (2022.4.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

立哨警備する複数のキャラクタの画像を、監視空間における監視状況と関連付けて記憶する記憶部と、

前記キャラクタの画像を表示する表示部と、

前記監視空間における現在の監視状況を検出する状況検出部と、

前記監視空間内の人物を検知する人物検知部と、

前記状況検出部により検出された監視状況に関連付けられたキャラクタの画像を前記表示部に表示するとともに前記表示するキャラクタの動作を表示制御し、当該キャラクタに前記人物検知部により検知された人物に対する対応を実行させる表示制御部と、を有し、

前記表示制御部は、前記状況検出部により検出される監視状況が変化した場合、前記表示部に表示しているキャラクタの画像を、新たに検出された監視状況に関連付けられたキャラクタの画像に切り替える、

ことを特徴とする監視表示装置。

【請求項 2】

前記状況検出部は、現在の時間帯を前記監視状況として検出する、請求項 1 に記載の監視表示装置。

【請求項 3】

前記状況検出部は、前記監視空間内の人物の階層を前記監視状況として検出する、請求項 1 に記載の監視表示装置。

【請求項 4】

前記表示制御部は、前記状況検出部により検出される監視状況が変化した時に、前記キャラクタによる前記対応を実行中であった場合、前記キャラクタの画像の切り替えを禁止し、前記キャラクタによる前記対応を終了した時に前記キャラクタの画像を切り替える、請求項 1 ～ 3 の何れか一項に記載の監視表示装置。

10

20

30

40

50